

この度はトラスロッド フットポジションキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

注意

- ・本製品を取り付けし、ご使用になる前に本取り扱い説明書および製品に同封されているコーションラベルをお読みください。
- ・各部品の締め付けトルクなどは、車輛のメーカーが発行するサービスマニュアルをご参照ください。

1:キット内容

<ブレーキ側>

- ①ステップベース 右
- ②ステップバー 右
- ③ステップアジャスター
- ④ピボットナット
- ⑥皿ボルト M8-45mm
- ⑦皿ボルト M8-15mm
- ⑧平行ピン 3mm (2個)



<チェンジ側>

- ⑨ステップベース 左
- ⑩ステップバー 左
- ③ステップアジャスター
- ⑫チェンジロッド
- ⑬皿ボルト M8-25mm
- ⑦皿ボルト M8-15mm
- ⑧平行ピン 3mm (2個)



2:取り付ける前に

※下記の純正部品を流用しますのでご注意ください。

すべての規定トルクは★M6ボルト/ナット・・・10N・m ★M8ボルト・・・25N・mとなります。

<ブレーキ側>

- [A] ブレーキペダル&ワッシャー
- [B] ブレーキスイッチ
- [C] リターンスプリング
- [D] ヒールガード
- [E] ヒールガード部ボルト (2個)
- [F] フレーム部ボルト (2個)
- [G] スイッチスプリング
- [H] マスターピン



<チェンジ側>

- [I] シフトペダル
- [J] シフトペダルマウントボルト
- [K] ヒールガード
- [L] ヒールガード部ボルト (2個)
- [M] フレーム部ボルト (2個)



3:ブレーキ側取り付け

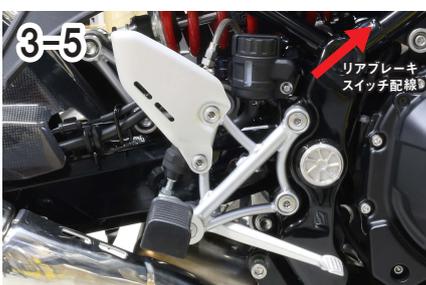


①ステップベースの穴⑧番に⑧平行ピンをセットし、③ステップアジャスター中央穴を合わせて⑥皿ボルト45mmで組み付けてください。

3-1で組み付けた③ステップアジャスターに⑧平行ピンを中央穴にセットし、②ステップバーを穴①番に合わせ⑦皿ボルト15mmで組み付けてください。



3-1で差した⑥皿ボルト45mmの余り部分に[A]ブレーキペダル&ワッシャーをセットし、④ピボットナットで組み付けてください。
[C]リターンスプリングを[A]ブレーキペダルのスプリング止め部分内側にセットしてください。



①ステップベース本体に[B]ブレーキスイッチをセットし、[G]スイッチスプリングを[A]ブレーキペダルのスプリング止め部外側にセットしてください。

[E]ヒールガードマウントボルトを使用して、①ステップベース本体に[D]ヒールガード、リアマスターを共締めして、[A]ブレーキペダルと[H]マスターピンを組み付けてください。
[F]フレームマウントボルトを使用し①ステップベース本体を車体に組み付け、[B]リアブレーキスイッチの配線を本体配線へ接続してください。

①ステップベース



②ステップバー



裏面に続きます

4:チェンジ側取り付け



▶ ⑨ステップベースの穴②番に⑧平行ピンをセットし、③ステップアジャスター中央穴を合わせて⑬皿ボルト25mmで組み付けてください。

4-1で組み付けた③ステップアジャスターに⑧平行ピンを中央穴にセットし、⑩ステップバーを穴⑤番に合わせ⑦皿ボルト15mmで組み付けてください。

▶ [J]シフトペダルマウントボルトを使用して⑨ステップベース本体に[1]シフトペダルを組み付けてください。

▶ [L]ヒールガードマウントボルトを使用して⑨ステップベース本体を[K]ヒールガードを組み付けてください。

▶ [M]フレームマウントボルトを使用して⑨ステップベース本体を車体に組み付け、⑫チェンジロッドを[1]シフトペダル部とエンジン部にあるチェンジボスに組み付けてください。



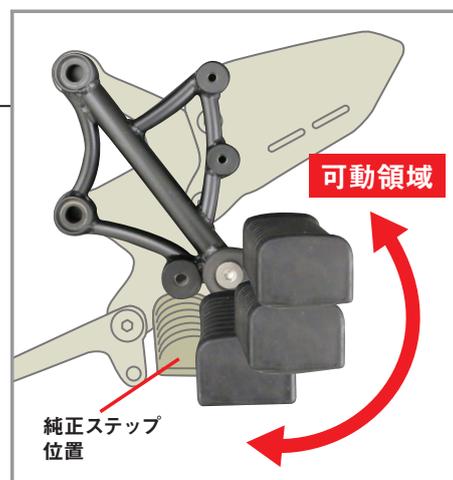
5:ステップバーの角度調整方法

ステップアジャスターはベース部とステップ部、それぞれ3か所の位置と角度があり、平行ピンの位置を変えることにより、9ポジションの設定が可能です。お好みの位置に平行ピンをセットして取り付け後、本締めしてください。

6:定期点検箇所

以下の作業を必ず行って下さい。

- ①各部のボルト、ナットの緩みなど
- ②定期的なグリース塗布箇所…各ペダル支点部分、各ピロボールのボール部分。



【装着見本】



以上で取り付け説明は終了です。ご不明な点は、購入店もしくは、株式会社ピーエムシーまでお問合せ下さい。